

答申書

(素案)

平成26年8月 日

宇都宮市上河内自治会議

目 次

はじめに 1

諮詢対象事業

(1) 道路新設改良事業	2
(2) 上水道事業統合整備	3
(3) 公共下水道整備事業	4
(4) 児童の健全育成環境の整備	5
(5) 中学校校舎整備事業	6
(6) 中学校体育館整備事業	7
(7) 生涯学習センター整備事業	8
(8) 農産物直売所等整備事業	9
(9) 農道整備事業	10
(10) 地域交流館整備事業	11

終了した事業

- ・ 中里原土地区画整理事業（平成23年度で整備完了）
- ・ スマートIC恒久設置事業（平成22年度で整備完了）
- ・ 林道整備事業（平成21年度で整備完了）

はじめに

平成19年3月の合併から8年目を迎え、合併市町村基本計画に掲げられて
いる13の主要施策事業のうち、平成24年度までに3事業が終了しています。

平成25年度には、上水道事業統合のための東西連絡管の整備や上河内東小学校の「子どもの家」の整備、上河内中学校校舎の耐震化補強工事などが完了したことから、平成25年度末までに13の主要施策事業のうち、7事業を終了事業といたしました。

本年度におきましても、中学校体育館の耐震化補強工事が着工され、また「人づくりとまちづくりの拠点」となる上河内地域自治センターと生涯学習センターの一体的整備に向けた実施設計業務委託などが予定されるなど、主要施策事業が着実に進捗しているものと考えております。

一方、一部が未完了の道路新設改良事業など終了していない事業がありますが、いずれも上河内地域の生活基盤の整備に関わる重要な事業でありますことから、一日も早い整備完了を期待します。

今後とも、本答申を基に、合併市町村基本計画に掲げられた各事業の早期完了と併せて地域のまちづくりを推進していくことで、「自然と人が共生し安心して暮らせる活力あふれる地域」の実現を強く願うものです。

1 道路新設改良事業

(進捗状況)

道路新設改良事業については、4路線（市道10111号線、市道13045号線・13047号線、市道13125号線、市道13127号線）が計画されております。

計画されている4路線のうち、市道13045号線・13047号線については、平成23年度に改良工事が終了し、現在、市道13125号線の整備が進められております。

<参考—執行状況>

路線名		進捗状況	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (予定)
事業内容	市道10111号線	一部未完了	—	—	—
	市道13045号線・ 市道13047号線	整備完了	—	—	—
	市道13125号線	整備中	用地交渉	用地交渉	用地交渉
	市道13127号線	未着手	—	—	—

(意見)

市道10111号線については、一部未完了ですが、県道の拡幅と連携した整備を望みます。

市道13125号線については、一部の用地取得が進まず、工事が中断していますが、生活道路としての利便性の向上を図るため、早期の開通が必要です。

市道13127号線の整備については、周辺の土地利用計画が変更されるなど居住環境の変化に伴い必要性が薄れてきています。

なお、地域内交通の更なる円滑化を図り、地域の活力を高めるため、合併市町村基本計画に掲げられていない整備の必要な路線についても、計画的に整備されることが必要です。

2 上水道事業統合整備

(進捗状況)

上河内地域の上水道事業については、災害等が発生した場合においても安定した給水ができるよう、平成21年度に策定した水道拡張事業計画に基づき、平成25年度は、二つの水道管を結ぶ東西連絡管の整備が完了しました。

松風台団地の給水区域編入については、地元自治会との協議が行われております。

<参考－執行状況>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	今里町市道舗装工事 今里町配水管更新工事 $L = 295m$ (H24年度分)	東西連絡管新設工事 $L = 134.5m$ 下小倉町配水管新設工事 $L = 313.6m$	・遠方監視制御装置整備工事 (上小倉増圧所、関白増圧所) ・上小倉町ほか配水管布設替工事 $L = 210m$ ・下小倉町舗装復旧工事（一般国道293号線）

(意見)

上水道事業統合整備については、平成26年3月28日で、二つの水道管を結ぶ東西連絡管の新設工事が終了し、計画どおり整備が完了しました。

今後は、非常時においても、安全でおいしい水道水が引き続き安定して供給できるよう定期的な点検を要望し、この事業を終了とします。

なお、松風台団地の市水道への給水区域編入については、地元自治会での条件等の合意形成がなされた場合、具現化に向けて協議を進めてください。

3 公共下水道整備事業

(進捗状況)

公共下水道整備事業については、平成25年度までに上河内地域内の事業認可区域面積（248.2ha）に対する進捗率は69.9%となり、着実に整備が進んでおります。

また、平成26年度は、中里地区と今里地区の汚水管布設が行われることになっております。

<参考－執行状況>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	公共下水道 汚水管渠築造工事	公共下水道 汚水管渠築造工事	公共下水道 汚水管渠築造工事
	特定環境保全公共下水道 汚水管渠築造工事	特定環境保全公共下水道 汚水管渠築造工事	特定環境保全公共下水道 汚水管渠築造工事
実績	2.8ha	6.2ha	1.1ha
実績累計	167.2ha	173.4ha	174.5ha
進捗率	67.4%	69.9%	70.3%

(意見)

公共下水道認可区域内においては、地域の生活環境の向上や自然環境の保全を図るため、一日も早い公共下水道の整備完了を望みます。

また、公共下水道への接続率を高めるため、地域と連携したPR活動を充実させるとともに、公共下水道認可区域外に対する合併処理浄化槽設置の推進など、地域全体としての環境保全に繋げていくことが必要です。

4 児童の健全育成環境の整備

(進捗状況)

児童の健全育成環境の整備については、平成20年度に上河内中央小学校区域及び上河内西小学校区域に「子どもの家」が設置されました。

また、平成21年度には、上河内東小学校区域の留守家庭児童会が上河内東小学校体育館内に移転されましたが、平成25年度に上河内東小学校の敷地内に「子どもの家」に移行するための独立棟が計画どおり建設され、整備が完了しました。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成24年度	平成25年度
業内内容	上河内中央小学校子どもの家開設 (平成20年度) 上河内西小学校子どもの家開設 (平成20年度) 上河内東小学校留守家庭児童会移転 (平成21年度学校内既存施設へ)	上河内東小学校子どもの家整備

(意見)

児童の健全育成環境の整備については、平成26年2月20日に上河内東小学校への「子どもの家」の整備が終了し、計画されていた3小学校への整備が完了しました。

今後は、施設の定期的な維持管理を行うとともに、地域の運営組織とより緊密に連携しながら、児童の健全育成に努めていただくことを要望し、この事業を終了とします。

5 中学校校舎整備事業

(進捗状況)

中学校校舎整備事業については、上河内中学校普通教室棟の耐震補強工事が平成13年度に実施されております。

また、特別教室棟については、平成18年度に耐震1次診断、平成21年度に耐震2次診断、平成25年度に耐震補強工事が行われ、上河内中学校校舎の耐震補強工事が完了しました。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成23年度	平成24年度	平成25年度
事業内容	上河内中学校特別教室棟 耐震2次診断 (平成21年度)	上河内中学校校舎 ・実施設計委託	上河内中学校校舎 ・工事監理委託 ・耐震補強工事 ※平成24年度からの繰越し

(意見)

中学校校舎整備事業については、平成25年9月30日に特別教室棟の耐震補強工事が施工され、計画どおり中学校校舎の整備が完了しました。

今後とも、生徒が安全で快適な教育環境を確保するため、定期的な施設の点検を要望し、この事業を終了とします。

6 中学校体育館整備事業

(進捗状況)

中学校体育館整備事業については、平成18年度に上河内中学校体育館の耐震1次診断、平成21年度に耐震2次診断が行われ、平成25年度に耐震補強工事実施設計を委託したところですが、平成26年度に耐震補強工事が実施されることになっております。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成24年度	平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・上河内中学校体育館 耐震2次診断（平成21年度）・上河内中学校武道場 新築実施設計（平成21年度）・上河内中学校武道場 新築工事（平成22年度）	<ul style="list-style-type: none">・上河内中学校体育館耐震補強工事実施設計委託	<ul style="list-style-type: none">上河内中学校体育館 耐震補強工事実施

(意見)

中学校体育館整備事業については、平成26年度に耐震補強工事が着工されておりますが、完了後においても生徒がより安全で快適な教育環境を確保するため、定期的な施設の点検が必要です。

7 生涯学習センター整備事業

(進捗状況)

生涯学習センター整備事業については、まちづくりと人づくりの一体的推進を図るため、平成23年度に策定した「第2次宇都宮市地区行政推進計画」において、地域自治センターと生涯学習センターの一体的な整備を位置づけました。

今後は、一体的な整備に向け、施設に必要な機能や規模等について検討することになっております。

<参考－執行状況>

	平成19年度から平成24年度	平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	関係部局と連携し、生涯学習センター及び地域自治センターの一体的な整備に向けて具体的な整備内容について検討（平成24年度）	地元住民による上河内地区拠点施設整備検討委員会との意見交換を行いながら、生涯学習センター及び地域自治センターの一体的な整備に向けて具体的な整備内容について検討	上河内地域自治センター改築工事実施設計業務委託

(意見)

上河内生涯学習センターと上河内地域自治センターとの一体的整備については、「人づくりとまちづくりの拠点」として、誰もが安全かつ快適に利用できるよう、地域の意向を反映した施設整備を望みます。

8 農産物直売所等整備事業

(進捗状況)

農産物直売所等整備事業については、梵天の湯をはじめ3ヶ所の農産物直売所が整備・運営されているため、既存施設を活用し消費者ニーズに対応した新鮮・安全・安心な農産物が供給できるよう、お客様にとって利用しやすい環境づくりへの支援や経営相談など、ソフト事業に対する支援が行われております。

<参考－執行状況>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
事業内容	① 農産物直売所イメージアップ事業の実施 ② 運営や人材育成に係る研修等の情報提供 ③ P R 資材の提供	平成24年度と同じ	平成25年度と同じ

(意見)

農産物直売所等整備事業については、地域内にある3ヶ所の農産物直売所の利用促進を図るための経営相談や普及啓発活動など、上河内の農産物がより多くの消費者に供給され、安定的な運営ができるよう、農産物直売所イメージアップ事業を確実に継続実施していただくよう要望します。

この事業は、ソフト事業への支援と読み替えて継続していただくことで、農産物直売所等整備事業としては終了とします。

9 農道整備事業

(進捗状況)

農道整備事業については、毎年度、計画的に整備が進められており、平成19年度から平成25年度までの7年間で延べ8,547.1mの農道舗装工事が行われ、順調に整備が進んでおります。

<参考－執行状況>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	農道舗装工事	農道舗装工事	農道舗装工事
実績	1,078.0m	882.8m	685.0m
実績累計	7,664.3m	8,547.1m	9,232.1m

(意見)

農道の整備は、上河内地域の主要な産業である農業をサポートするうえで大変重要であることから、今後とも効果的かつ効率的な整備が必要です。

また、整備に際しては、地元からの意見なども参考に旧土地改良区を含めた検討を行い、上河内地域全体を考えた農道舗装工事が必要です。

10 地域交流館整備事業

(進捗状況)

地域交流館整備事業については、利用者へのサービス向上や運営の円滑化を図るため、指定管理者と連携しながら、利用者ニーズに対応した施設や交流事業の充実を図るために検討が進められているところです。

<参考－執行状況>

	平成24年度	平成25年度	平成26年度（予定）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・地域団体等が主体的に実施する交流事業を支援・施設の設備等維持修繕（空調設備オーバーホール等）・平成25年度からの指定管理者を公募により選考し、指定・施設の有効活用に向けた検討（指定管理者との意見交換など）	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者の提案による新たな事業（魅力ある周遊散策コースの整備や自転車を活用したイベント等）や地域団体等が主体的に実施する各種交流事業の支援・施設の維持修繕（各種ポンプ類改修工事、洗い場サーモ付シャワー取替工事等）・施設の有効活用に向けた検討（指定管理者との意見交換など）	<ul style="list-style-type: none">・指定管理者の提案による新たな事業や、地域団体が主体的に実施する各種交流事業の支援・施設の維持修繕（水中モーターポンプ交換工事等）・施設整備のあり方検討（施設の長寿命化に向けた検討）・自転車等を活用したイベントなど、施設を活用した誘客促進事業の推進

(意見)

地域交流館については、上河内地域における「緑と水・歴史と伝統に育まれた地域資源」を活かした、にぎわいの創出や市民等の交流拠点施設として継続していくことが必要であり、安定的に運営するため、指定管理者と行政が連携を図りながら、地域資源を活かした事業の充実や誘客促進事業の推進などを行い、交流人口の更なる増加を図るとともに、施設の長寿命化に向けた維持修繕や利用者ニーズに対応した温泉施設の充実（足湯の設置など）を望みます。

また、宇都宮市都市計画マスタープラン・宇都宮市観光振興プランにおける地域交流館を核としての都市と農村のふれあい交流の促進や、自治会議が策定した「地域のまちづくりに関する施策の提案」についても十分に考慮されることを望みます。

～ 審議の経緯 ～

- 平成26年 4月18日 第1回宇都宮市上河内自治会議
・市長から「合併市町村基本計画の執行状況」について諮問
・合併市町村基本計画の執行状況について説明
(諮問対象事業の進捗状況について)
- 平成26年 5月26日 第2回宇都宮市上河内自治会議
・合併市町村基本計画の執行状況について審議
(諮問対象事業の進捗状況について)
- 平成26年 6月30日 第3回宇都宮市上河内自治会議
・合併市町村基本計画の執行状況について審議
(答申書[素案]について)
- 平成26年 7月 日 第4回宇都宮市上河内自治会議
・合併市町村基本計画の執行状況について審議
(答申書[案]について・答申書確定)

～ 上河内自治会議委員名簿 ～

会長	太田	正男	正一	義夫
副会長	神山	光勸	昭子	子
委員	東原	和子	一夫	
委員	山口	和昭	榮子	
委員	川津	登	茂子	
委員	高橋	行		
委員	藤枝	博		
委員	赤羽	志津		
委員	笠沼	子		
委員	長谷川	良		
委員	連	脩		
委員	江塚	敏		
委員	手木	善		
委員	鈴山	正		
委員	中塚	康		
委員	手嶋	秀		
委員	小嶋	恭		
委員	長嶋	みどり		
委員	君嶋	修		
委員	高嶋			
委員	福嶋			